

仕様伺書

対象形式：43AL1-B

お客様記入		弊社記入		営業部門	
形 式		JOB No.		承認	作成
貴 社 名		機 番			
お 名 前		営業担当			
注 番					

各設定項目に対して標準設定値から変更がある場合、設定可能範囲でご指定下さい。
標準設定値とは、一切のご指定がない時の値です。

製造部門	
確認	設定
機番	

■ スケーリング設定

設定項目	設定可能範囲	設定値の意味	標準設定値	ご指定出荷時設定値	弊社記入欄
表示スケーリング値 A	-1999~9999	入力 4mA に対する表示値の設定	4.00		<input type="checkbox"/> 確認済
表示スケーリング値 B	-1999~9999	入力 20mA に対する表示値の設定	20.00		<input type="checkbox"/> 確認済

※記入例（入力信号：4～20mA 希望表示値：0.0～100.0%の場合）

設定項目	設定可能範囲	設定値の意味	標準設定値	ご指定出荷時設定値
表示スケーリング値 A	-1999~9999	入力 4mA に対する表示値の設定	4.00	0.0
表示スケーリング値 B	-1999~9999	入力 20mA に対する表示値の設定	20.00	100.0

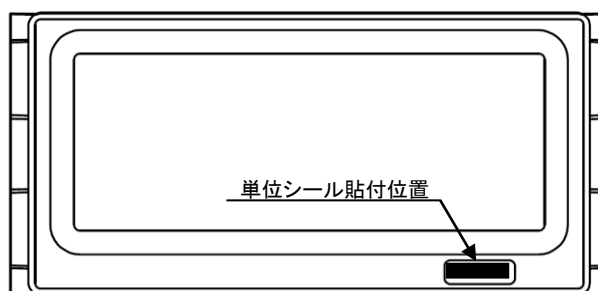
■ 表示設定

設定項目	設定可能範囲	設定値の意味	標準設定値	ご指定出荷時設定値	弊社記入欄
移動平均回数	AoFF	移動平均処理なし	AoFF	<input type="checkbox"/> AoFF	<input type="checkbox"/> 確認済
	A 2	移動平均 2 回		<input type="checkbox"/> A 2	
	A 4	移動平均 4 回		<input type="checkbox"/> A 4	
	A 8	移動平均 8 回		<input type="checkbox"/> A 8	

■ 単位シールの貼付

設定項目	設定可能範囲	ご指定出荷時設定値	標準設定値	弊社記入欄	
単位シール	DC, AC, mV, V, kV, μ A, mA, A, kA, mW, W, kW, var, kvar, Mvar, VA, Hz, Ω , k Ω , M Ω , cm, mm, m, m/sec, mm/min, cm/min, m/min, m/h, m/s ² , inch, ℓ , ℓ /s, ℓ /min, ℓ /h, m ³ , m ³ /sec, m ³ /min, m ³ /h, Nm ³ /h, N·m, N/m ² , g, kg, kg/h, N, kN, Pa, kPa, MPa, t, t/h, °C, °F, %RH, J, kJ, MJ, rpm, sec, min, pH, %, ppm	左記で示す範囲の単位の中から選択します。		単位シールの貼付無し	<input type="checkbox"/> 確認済

※単位シールの貼付位置



■解説

①各種設定項目（表示スケーリング値 A、表示スケーリング値 B）の決定方法

1) 次に示す計算式で、SA（表示スケーリング値 A）と SB（表示スケーリング値 B）を計算します。

※スケーリング設定の計算式

$$SA = (Rz \cdot Dspan + Dz \cdot Is - Ds \cdot Iz) / Ispan$$

$$SB = (Rs \cdot Dspan + Dz \cdot Is - Ds \cdot Iz) / Ispan$$

Iz : 入力信号 0%

Is : 入力信号 100%

Dz : 希望表示値 0%

Ds : 希望表示値 100%

Rz : 測定レンジ 0%

Rs : 測定レンジ 100%

Dspan : 表示スパン (Ds - Dz)

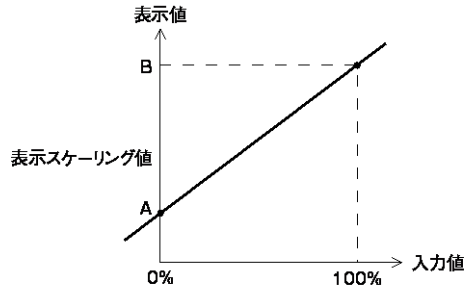
Ispan : 入力スパン (Is - Iz)

- 2) 計算した、SA、SBの結果が、設定可能範囲内（-1999～9999）にあるかを確認します。
Rz=Dz かつ、Ds=Rs の条件であれば計算しません。確認不要です。
- 3) 設定可能範囲を越えていれば希望表示値の桁数を減らして、再度、計算します。
この様にして、範囲内になるよう桁数を調整した結果を、本仕様何書に記入します。
設定可能範囲を越えていなければ、そのまま、計算した結果を記入します。

②正スケーリング、逆スケーリングの違い

・正スケーリング

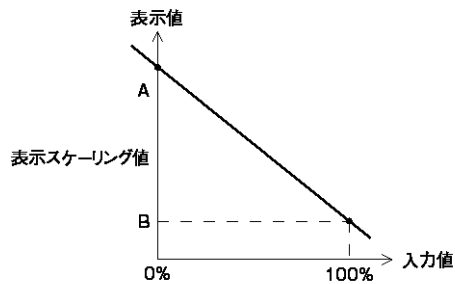
入力値が増加するに従い、表示値が増加します。



→ この場合、表示スケーリング値 A < 表示スケーリング値 B の条件となります。

・逆スケーリング

入力値が増加するに従い、表示値が減少します。



→ この場合、表示スケーリング値 A > 表示スケーリング値 B の条件となります。